

「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会 2025」を開催しました

2025 年 12 月 14 日（日）に「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会 2025」を甲南大学の岡本キャンパスで行いました。

ビブリオバトルとは5名程度のグループを作り、バトラーと呼ばれる紹介者がそれぞれ5分間でおすすめ本を紹介します。そして、それぞれの発表の後に2分程度のディスカッションを行い、投票で「もっとも読みたくなった本」を決めるコミュニケーションゲームです。

兵庫県大会当日は県立東播磨高等学校放送部員が司会進行を担当し、出場校39校39名の高校生が5つのグループに分かれてまず予選を行いました。その予選を勝ち抜いた5名による決勝戦を行い、チャンプ本を決定しました。

兵庫県大会決勝戦で決定したチャンプ本(1冊)と準チャンプ本(4冊)は現在、県立図書館で展示しています。貸出しも可能ですので、ご利用ください。

また、来年度も「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会 2026」(仮称)の開催を予定しています。高校生の皆さんのエントリーをお待ちしています。



決勝戦の様子

## 「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会 2025」チャンプ本決定！

「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会 2025」のチャンプ本は兵庫県立芦屋国際中等教育学校 1 年生の河口 茉莉さんの紹介した『同志少女よ、敵を撃て』（逢坂冬馬著 早川書房刊）に決定しました。

準チャンプ本は次の 4 冊（50 音順）となりました。

タイトル	著 者	出 版 社	学 校 名	バトル名
アドルフに告ぐ	手塚 治虫	文藝春秋	兵庫県立夢野台高等学校	山本 莉紗
今日未明	辻堂 ゆめ	徳間書店	愛徳学園高等学校	永野 まな
スイッチ 悪意の実験	潮谷 駿	講談社	兵庫県立長田高等学校	中本 杏
僕には鳥の言葉が わかる	鈴木 俊貴	小学館	兵庫県立西宮高等学校	立田 漣

チャンプ本、準チャンプ本を紹介した 5 名にはそれぞれに賞状と副賞が贈られました。

なお、河口さんは 2026 年 2 月 8 日（日）に開催される「第 12 回全国高校ビブリオバトル」（東京都・TAKANAWA GATEWAY CITY）に出場していただきます。兵庫県の代表として全国大会で頑張ってください。



チャンプ本、準チャンプ本に選ばれた 5 名